

オプトアウトの内容について

調査の名称	イミフィンジ点滴静注 120mg/500mg 切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法の患者を対象とした特定使用成績調査
調査依頼者（診療情報の提供先）	アストラゼネカ株式会社
本調査の資金源（利益相反）	アストラゼネカ株式会社
本調査の目的	市販後の使用実態下で、切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法として本剤を投与された患者さまにおいて、本剤投与前の放射線性肺臓炎の有無及び重症度（グレード）が本剤投与後の間質性肺疾患（放射線性肺臓炎を含む）の発現に及ぼす影響を評価します。
実施診療科・代表医師名	呼吸器内科 猶木 克彦
調査の方法	●調査の対象となる患者さま 切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法として、初めて本剤を投与された患者さま 電子カルテに記載されている年齢・性別・身長・呼吸機能検査・間質性肺疾患の有無などの診療情報や臨床検査データを患者さま毎に調査票へ入力した上で、調査票をアストラゼネカ株式会社へ提出します。
個人情報の取扱い	患者さまの氏名などプライバシーにかかわる情報は、アストラゼネカ株式会社に提供致しません。
あなたの医療データが論文・学会発表に使用される事をお断りいただける期間	公開日～2021年6月30日（予定）
備考	